

くらしのメニュー おたより 130号

令和 7年 3月 1日

私のひとりごと

石丸博巳

いよいよ4月13日(日)から大阪・関西万博が開催されます。心ワクワク待ち遠しいですね。世界の技術の粋を集めて今着々と工事が進められ、準備も万端だと聞いております。大屋根「リング」から見る会場は本当に素晴らしく、会場全体が夢の島にみえます・・・

わっ・・・目が覚めた。何を血迷っているんだ。僕自身



万博にはほとんど関心がないのに。と、言うか、その万博の情報が全くないので、どんな万博なのかさっぱりわからない。チケットもネットでなくては買えないし、会場の中で物を買うのにもお金は通用しない、キャッシュレス決済だという。そして買ったものを入れてくれる袋もない。チケットも買

えないし、カードを持っていない僕は物も買えない。もし買っても袋がないからそのまま持って歩くのか。僕みたいな昭和人間は万博なんて行けないんだな (>_<)

55年前の、前回の大阪万博は僕が高校卒業の頃に開催されました。“月の石”を見たさに長く待った記憶があります。記憶と言え、地下鉄の中で乗客の話す言葉があまりにもきれいだったことが印象に残っています。大阪弁なので今聞けば、何じゃ粗い言葉やなと思うと思いますが、その時は本当にきれいな言葉に聞こえました。反対に言う

と、それほど自分たちが使っていた福井弁がきたなかったのだと思いますが。あの時は開幕するかなり前から万博の情報はわかっていて、テレビでもかなり宣伝されていたと記憶しています。目を閉じると、会場内の配置図が見えてくるようですから、よほど強い印象があったのでしょうか。



55年前の大阪万博のシンボル“太陽の塔”

万博だけでなく北陸新幹線も京都の反対で暗礁に乗り上げて、もう敦賀どまりになってしまうのではと思います。原発だって使用済み核燃料県外搬出の問題は全く解決しなくて、未だに福井県は関西電力の提出した搬出案では信用できないと疑念を持っていると言う事です。

本当に色んな問題が山積みの時代になってしまったんですね。・・・チケットは紙で買えると言われちゃった(>_<)

今月の写真紹介

店舗リニューアル

あわら市二面 Daiden Life 様



施主様の言葉

家電店をカフェ併設の空間にリニューアルすることになり、施工を依頼させて頂きました。我々と同じく地域密着のサービスを展開されていることと、担当設計事務所様とのご実績があったこと、承継のタイミングであったので、



ご家族で続けていらした事が選定の理由でした。リモートでのお打ち合わせに加え、少し変わった設計で

ご苦労をおかけした事もございましたが、プロフェッショナルの皆様と色味や質感など細部まで拘って進める事ができました。現場監督の方にもアドバイスをいただき、気づく事ができなかった細かい使い勝手や寸法の修正など柔軟にご対応いただきました。

結果として、ほとんど来店がなかった店舗が、ご家族連

れからご年配の方まで様々な年齢層の方で賑わう空間になりました。家電をお試し頂けるスペースも十分



確保でき、モノ売りではなく暮らしの提案ができる店舗へと進化させる事ができました。隅々まで妥協なく綺麗に仕上げて下さったお陰で、お客様には豊かで落ち着いた気持ちでお過ごし頂けるようになりました。今後リフォーム案件なども受注をしていきたい、また是非お願いさせて頂ければと考えております。 Daiden Life 大井佳名子様

ずっと側にいる、という安心。

株式会社 石丸ハウスセンター TEL 82-5533

一級建築士事務所 FAX 82-5537

〒913-0044 福井県坂井市三国町山王4丁目5-15 ホームページ <http://ishimaru-housecenter.co.jp>

今、この「おたより」を書いている時、外は静かに雪が舞い始めました。10日程前に10年に一度と言われる大雪に見舞われた日本列島。今度は10年に一度の寒波が襲来すると騒がれています。この、「おたより」がお手元に届くときには、状況が判明しています。どうでしょう。 2月18日